

国の施策と市の施業計画との比較

国の施策と取組み

計画の概要と施策

- **森林・林業基本計画**
 - 適切な森林施業の確保、施業集約化の推進、路網の整備、人材の育成など森林・林業再生プランの実現に向けた、取組みを推進するとともに、地球温暖化対策や生物多様性保全への対応、山村振興等を推進。
 - 東日本大震災の復興に向けて、海岸部の保安林の再生、住宅・公共施設の再建に必要な木材の安定供給、木質バイオマス資源の活用による環境負荷の少ない新しいまちづくりを推進。
- **森林整備保全事業計画**

全国森林計画を達成するため、農林水産大臣がH26～H30までの目標・事業量を定める計画。

 - **基本的な方針**
 - 多面的機能を持つ森林は、国民生活及び国民経済にの安定に欠くことのできない「緑の社会資本」。
 - 大規模災害を踏まえ国土強靱化の基本理念に立ち、災害に強い森林づくりを推進。
 - **地球温暖化対策の着実な推進**
 - H25～H32の平均で森林吸収量の算入上限値3.5%を確保する。(年平均52万haの間伐実施)
 - 将来の吸収作用の保全・強化を図るため、適切な更新を確保。

主な取組みと目標

【安全・安心な国土の形成への寄与】

- ・土壌を保持し水を育む機能が良好に保たれる森林の割合を増加(現状 74%⇒目標 78%)
- ・海岸防災林等を保全(7,400km) 東日本大震災により被災した海岸防災林の復旧(140km)など

【多様なニーズへの対応】

- ・森林・林業基本計画において、育成複層林に誘導することとされている350万haの育成単層林のうち、実際に誘導した森林の割合を増加(現状 0.8%⇒目標 2.8%)
- ・森林の多様性の維持増進の観点から多様な樹種や階層からなる森林への誘導など

【持続的な森林経営】

- ・林道等の路網整備により、木材の安定的かつ効率的な供給に資することが可能となる育成林の資源量を増加(現状 13億2千万m³⇒目標 15億4千万m³) 林道から200mの範囲の森林
- ・適切な主伐・再造林を推進し、齢級構成の平準化の進捗率を向上(現状 7%⇒目標 10%)

帯広市森林施業計画(市有林施業概要)取組み

計画の概要と施策

- **帯広市森林整備計画**
 - 「森林・林業再生プラン」の実現に向けて、適切な森林施業が確実に行われる仕組みを整備するため、森林法に基づき、現行の帯広市森林整備計画の定期見直しに伴い、計画を樹立。
- **帯広市森林施業計画(市有林施業概要)**
 - 森林は、水源の涵養、国土の保全、木材の供給など多面的機能の維持・増進を図るため、計画的・効率的かつ適切な森林施業を推進。
 - 環境への負荷の少ない地域づくりを目指し、地球環境問題に対する意識の高まりや地球温暖化防止に対応。
 - 森林認証の取得により、持続した森林経営及び同一の基準の中で、適切・高度な森林管理を行う。

● 林野庁の予算の推移について(災害復旧費を除く)

H 9	当初 5,245億円 補正 364億円 = 5,609億円	道を経由して、市町村へ補助金が配分されるが、減少傾向となっている。
H19	当初 3,847億円 補正 744億円 = 4,591億円	
H22	当初 2,774億円 補正 1,588億円 = 4,362億円	
H24	当初 2,660億円 補正 1,617億円 = 4,277億円	
H25	当初 3,024億円 補正 2,304億円 = 5,328億円	
H26	当初 2,916億円 補正 1,294億円 = 4,210億円	

※当初予算だけでは対応できない。
国の施策は向上するが、予算の確保ができて

第1 森林施業について

1. 森林・林業を取り巻く情勢
- (2) 森林づくりの考え方

【森林づくりの考え方】 共通

- ・計画的・効率的かつ適切な森林施業を推進する。
- ・環境負荷の少ない地域づくりを目指す。

2. 森林施業に関する方針

- (2) 更新樹種の選定

【更新樹種の選定】 多様なニーズ

- ・多様な森林の整備を図る観点から、優良品種や広葉樹を含め幅広く樹種を選定する。

(4) 長伐期施業を推進する森林

- (11) 林道橋の長寿命化

【長伐期施業を推進する森林】 安全・安心

- ・山地災害防止林、生活環境保全林の一部について、主伐可能な林齢を延長

(7) 伐採量及び更新面積の決定

- (10) 路網に関する事項

【路網に関する事項】 持続的な森林経営

- ・継続的な使用に供する森林作業道を開設

3. 施業概要に関する基本的事項

【個別具体的に】 共通

- ・森林区域に応じた具体的な施業方法を整理

第2 施業計画量について

1. 第1次施業計画達成調書
2. 施業計画比較表
3. 第1次造林事業計画